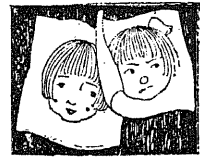


尋一の教育から

女高師附屬小學校 田原美榮



生命が刻々日々の連続と成長である以上其の教育も成長に應じた連続でなければならぬ。何處から幼児で何處から兒童であるとか乃至は何處から兒童で何處から大人であるといふ様な境界線は有り得ないことは殊更に云ふのも愚かな事である。

幼児期の教育・兒童期の教育・少年少女期の教育と部分々々の完成教育として考へるあまり吾々は其の前後を振り返ることを忘れて居ることはないであらうか。殊に下から上に積み上げらるべき教育の性質上、自分の手に興へられた子供に對して其の以前に於て如何なる教育をうけ如何なる發達をなして來たものであるかを知ることなしに、直ち

に自分がお膳立して待つてゐたものを興へることは最も考へねばならぬ點である。漠然と一般的にかく育てやうとして着手することは危険と思ふ。かく育ちかく伸びんとしてゐるが故にかく教育せねばならぬことを考へねばならぬ。吾々の立場は小學校教育の始らんとする第一年にて、各々異つた家庭生活の中の子供及び幼稚園に於ける教育をうけて來たもの、それらの環境と如何に調和し連續して無理ない生活をせしめて、その生活の上に教育をうち立て、行くべきかにある。

此處に於て當附屬小學校に於ける低學年（一二年）教育は從來の學科課程を排し、子供の家庭生

活・自然界・社會的事項・遊戯等の中から取材した子供の生活を學校に於てせしめ、其生活上に生ずる知識習得（知る）こと（作業）（働く）こと（作る）こと（自己表現）（發表）等を教育の對象とする。又學科的の言葉を以て之を云へば、生活の中に國語生活もあり數量生活もあり、描くことも製作することもあり、お話を聞くことや遊ぶこと歌ふことも勿論ある。而かも之等は文字を習ふ爲の國語生活でなく畫を習ふ爲の描寫ではない。總べてが其部分の修練の爲の教育でなくて生活の中の渾一體となつて流れ燃えてゐる渦であり炎である。生命から切はなすことの出來ぬ生活體であり教育體である。

この教育に於て彼等の學校に於ける生活の原動力を印象と名づけ其の印象を得ることを直觀として扱ふ。而して印象は彼等の生活の中に自然に與へられ、與へられた印象は或は發表となつて無形を有形にして殘し、或は動機となつて其處に何か々

造り出される。又或は筋勞的作業となつて彼等の殆ど遊戯のみの生活の中から立派な目的ある生活へ導くことが出來、其處には愉快と成長と偉大な結果を生み出すことが出来る。

尙其の印象を得る處の直觀は所謂哲學上或は教育上に用ひられてゐるものと多少相違がある。即線返すが、吾々の此處に云ふ直觀は印象（それは生活の）を得る處のあらゆる空間を通しての事物事象の感覺及精神的方面のすべてを含むものである。例へば美しい花園を見、面白い音樂を聽き、春ののどかな陽光の感觸を受けて春を楽しむ等の比較的單なる感覺を通して事物事象を知り且感じることとは云ふまでもない、春の野に摘草して來ること、或は自ら畑を耕して農作の辛苦を體驗すること、或は動植物を飼育すること等、兎に角印象となる種々なる體驗すべてを吾々の教育に於て直觀といふのである。

小學校就學以外の子供の教育と就學時の子供の教育とは極めて密接に考へられねばならぬ。而して尙第一學年に於ては子供は未だ其の殆どが幼児の状態にあるもので幼稚園教育に於ける後期のものと餘程似通ふ(否殆ど區別なしに考へてよいかも知れない)ものであるから次に第一學年に於ける教育の實際から幼稚園に於ても試みられてよいかと思はれるものについて拔萃したものを掲げて見やう。何等かの御參考にもなれば幸に思ふ。

春		季節
春の野原	學校のお庭	題目
春の氣分、春花、田園	息物 庭の花、お庭の飼育物、棲	直觀要項
摘草	花壇の手入(耕地、種蒔、植付、培育)豆の栽培(大豆、黑豆、いんげん等)	發表、作業要項

秋	夏		遠足	鯉のぼり
鳴く虫	七夕	學校のお池	遠足	鯉のぼり
すゞ虫、がちやく、すい、つちよん、こ	お星様	鯉、金魚、めだか、ぼうふら、水草、龜、あひる	目的地の景色 收穫物(お芋、あさりなど)	鯉のぼり 武者人形 柏餅、ちまき、葛蒲
虫とり、虫の飼育	七夕祭(共同作業)唱歌、遊戯と連絡	製作、絡、製作	遠足の状景の發表 (描寫又は製作)(二三人共同製作)	鯉のぼり製作(切抜)

冬		運動會	お祭	お月見	
お正月	クリスマス	（その當日を印象とす）	各自の近所の お祭 学校の附近の お祭	十五夜の月見	ほろぎ等
お正月のあそり	お正月のお飾り	クリスマスのお話	描寫、製作、等	お花をかざる おだんど、や さいの製作 唱歌遊戯と連 絡	
お正月のあそり お正月の印象 の發表	お飾り （共同作業）	クリスマスのお話	發表（お話、描寫）		

の不時		私の家	ひなまつり	豆まき （節分）	
私のもの	賣屋遊	庭	お雛様	節分のお話	び
おもちゃ、人形、學用品、始末について	商店街の見物 （時季による變化に注意せしむ）	お家の人 お家（建物）お庭	お雛様製作 （數名宛共同作業）	豆まき 唱歌遊戯と連絡 家庭に於ける 豆まきの發表 （描寫）	（描寫、製作）
數へる 畫く	賣もの、製作 賣屋ごつこ	お家造り お家の人の描寫又は製作			

飼育			
金魚 おたまじ やくし 小鳥 鳩 虫	動物園	電車ごっこ	
	上野動物園	電車(市電、省電)	のち話
	動物園の製作 (全體共同作業)	電車ごっこ 電車の製作	

